

焰魔堂町

Autumn breeze
令和3年10月1日発行
(復活第18号)

編集・発行
焰魔堂町自治会
情報システム運営委員

令和3年9月1日現在 焰魔堂町自治会 総人口 1,220人 (男性626人 女性594人) 世帯数 487戸

副自治会長 谷 美雪



自治会副会長をさせていただいております谷 美雪です。
コロナ禍の中、ワクチン接種も進んできましたが終息にはほど遠く、
緊急事態宣言が再度発令されて今年度はふれあい広場も中止する
という事態になりました。
Withコロナで新しい社会、生活様式への対応が迫られる中、
・自治会運営も今の時代に合わせて更なる変革が必要です。
・貴重な文化や伝統的風習も、「時代に即したやり方」で残していければと思っております。
微力ではございますができる限り務めさせていただきますので
皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

自治会運営も「今の時代」に合わせ更なる変革が必要
貴重な文化や伝統的風習も、「時代に即したやり方」が必要

第1回評議員会の開催(令和3年8月21日)

評議員制度の徹底を図るため、令和2年度第1回評議員会が開催されました。
今回は、評議員の紹介と今後の進め方について、意見交換とベクトル合わせを
実施し、令和4年度の役員を決定するため役員実施要領に基づき
評議員会を定期的に開催し決定していきます。
ちなみに、今年度で三役(副自治会長(女性))の任期が満了します
【自治会長・副自治会長・会計】で、戦略・戦術を総合的に考えていく必要があります。
現行、三役【副自治会長(女性)除く】にて調整中です。

伝統的風習 ⇒ 植付けの湯・涼みの湯 開催(令和3年7月25日)

貴重な文化や伝統的風習も「時代に即したやり方」という方針の基、
新たなメンバー【自治会三役・農業組合長・文化財保護運営委員(仮称)・
情報システム運営委員(撮影)】にて、更に総合的に大宝神社とも、更に「すり合わせ」を
して、新たに令和3年度をスタートとして出発しました。



Sustainability 自治会 上半期の事業実施状況

月	日	行事・会議等
4月	1	えんま帖VOL.167発行
	4	自治会館清掃・自衛消防隊 点検・整備
	6	オルゴールカフェサロン
	18	令和2年度焰魔堂町自治会通常総会
	24	第1回役員会議
1Q 5月	1	えんま帖VOL.168発行
	4	例大祭【神事挙行】
	9	自治会館清掃
	13	ドコモスマホLINE教室・オルゴールカフェサロン
	20	子育てサロン ※はじめましての会
	21	令和2年度「滋賀県民あいさつ運動」顕彰表彰式 ※子ども会
	22	第2回役員会議
6月	1	Creation復活第17号&えんま帖VOL.169発行
	6	自治会館清掃・自衛消防隊 点検・整備・花の街角づくり運動
	10	ドコモスマホLINE教室・オルゴールカフェサロン
	17	子育てサロン ※絵本、手遊び、七夕さんのかざりをつくろう
	19	第3回役員会議
7月	1	えんま帖VOL.170発行 心と心をつなぐ挨拶運動※二町自治会と連携
	4	河川愛護美化作業 修了後10班 班会議
	8	ドコモスマホ教室・オルゴールカフェサロン
	22	子育てサロン ※手作り作業で遊ぼう
	24	第1回ふれあい広場実行委員会
	25	伝統的風習「植付けの湯・涼みの湯」
2Q	31	第4回役員会議
8月	1	えんま帖VOL.171発行、自治会館清掃、自衛消防隊整備、点検
	12	オルゴールカフェサロン
	21	第1回評議員会
9月	1	えんま帖VOL.172発行 自転車マナーアップ運動
	5	自治会館清掃、ペットマナー啓発活動※二町自治会と連携
	18	第6回役員会議

上期の成果・反省

- 1Q⇒事業計画どおりに遂行し
 - ・例大祭での「神事」
 - ・伝統的な風習を「時代に即したやり方」に変更し新たなスタート⇒「植付けの湯・涼みの湯」
- 2Q⇒コロナ影響を受け大半の事業計画を中止した

新たな施策「見守り・支え合い運動」

焰魔堂自治会として、守山市社会福祉協議会と連携し

- ・まちづくり推進員(福祉協力部会)
- ・健康推進員
- ・自衛消防隊 と更なる連携を図り

「見守り・支え合い運動」を更にきめ細かく実施しています。

高齢者の見守り・・・

一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯、日中だけひとりで
過ごしている高齢者世帯を中心に定期的に訪問して生活の
困りごまりごとがあれば相談にのっています。
必要に応じて福祉制度を紹介したり、行政や関係機関に
つないだりして課題解決のお手伝いをされています。

身近で頼れる存在、

それが「民生委員・児童委員」です

※ちなみに、令和3年5月より、粗品を配付し

「見守り・支え合い運動」を実施中です

河川愛護作業【令和3年7月4日】※樹木伐採6月26日

「河川愛護美化を積極的に行う事により、河川を常に美しく保ち、
正しく安全に利用し河川愛護を更に広める。
また、「生活河川」「児童公園」「小公園」を中心とした自治会内の
美化運動を行い、ごみのない美しい
まちづくりを目指します。



住民より要望のあった公園の抜本的な整備を

Sustainability にスピード感を持って
持続可能な公園に改修
※行政土木管理課と連携

■焰魔堂団地公園【7班】

①一次避難案内看板の移設②樹木剪定③公園遊具点検等々



えんま帖



calm & carry on
Keep
～どんな困難が訪れようとも冷静に対処し続けよう！～



住民の皆様
ごめんなさいね・・・
でも、コロナ禍での
「安心・安全」を考えての
苦渋の決断でした

第29回 2021 焰魔堂町ふれあい広場！！は コロナ感染の観点から「中止」とします

VOL 173	
R3.10.1発行	
発行責任者 焰魔堂町自治会	
情報システム運営委員 焰魔堂町住民構成	
世帯数	487戸
人口	1,220人
男性	626人
女性	594人
R3.9.1現在	

花の街角づくり運動【まちづくり推進員】



花の街角づくりを10月3日（日）9:00～ 自治会館前で実施します。
自治会館前の花壇に植え付けます。
お手伝いして頂ける方、是非参加ご協力をお願いします。

※これらの花は温暖化防止にもなります

6班の伴野光枝様（享年96歳）が
9月13日に、亡くられました。
ここに心からご冥福をお祈り致します

グランドゴルフ大会&サッカー教室

【日 程】 令和3年11月14日(日) 9:00～11:00(グランドゴルフ大会)
11:00～12:00(サッカー教室)

【場 所】 えんまどう公園

【対象者】 グニンドゴルフ⇒高齢者、小学生

サッカー教室 ⇒小学生

【主内容】 ・グランドゴルフ規定どおりに進行
・サッカー教室⇒村田和哉氏招き講師 内容は楽しみに・・・
※元清水エスパルス J1リーガー



前月	
世帯数	2
男性	2 女性 ▲1

令和3年10月1日から新分別開始に伴う分別方法等の主な変更

新分別区分	品目	旧区分
焼却ごみ	生ごみ・紙くず(紙)・木質ごみ・草	焼却ごみ
	容器包装プラスチック(プラマークが入ったもの)	トレイ類
	プラスチック類・ゴム・皮革製品・繊維類	破砕ごみ
破砕ごみ	家電類(家電4品目除く)・小型金属類・陶磁器・ガラス類	破砕ごみ
	その他(金属を含む複合品等)	破砕ごみ

※粗ごみや資源物(ペットボトル等)、危険・有害ごみ(水銀製品等)の変更はありません

■焼却ごみ指定袋のサイズが大きくなります。
大30L→45L 中20L→30L 小10L→15L

■破砕ごみの収集回数が変わります。
回数は2週間に1回から1回/月
※焼却ごみの収集回数は現行どおり2回/週

■指定ごみ袋等の手数料を変更
詳細は、ごみ収集カレンダーを参照願います

■旧指定ごみ袋の使用期間について
・トレイ類・・・令和3年9月30日
・焼却、破砕ごみ指定袋は、そのまま使用
できます



ドコモスマホ教室
・令和3年10月14日(木)
10:00～
・自治会館

コロナで2カ月間お休み
してましたが開催します

元気な頃はスタスタと歩けた駅からの坂道が、年を取った今は、まるで難所のように立ち足はだかる。
「ちょっと病院まで」「駅の反対側のスーパーまで」の足を確保したいーというのが高齢者が免許を手放せない理由だろう。
高齢化が進む今、悲惨な事故を起こさないためにも、社会全体で考えなければならない問題。

予期せぬ事故が起きてしまった際に備えて事前に自転車保険に加入することが大切です

自分の子どもや両親が自転車事故を起こしてしまい、相手方に障害が残るケガをさせてしまったり、時には死亡させてしまったりと、自分は気を付けていても、自分以外の家族が事故を起こしてしまうこともあります。こういった自転車事故は実際に起きており、高額な賠償命令が下りた事例もあります。万一自転車による大きな事故を起こしてしまった際、高額な賠償金を支払うことはできますか？

傷害補償

自転車同士で接触し、
自分がケガをした



自転車事故によるご自身やご家族の
入院・手術・通院や後遺障害や亡く
なったりした場合の費用が補償されます。

自転車安全利用五則

- ①自転車は車道が原則 歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で車道 寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
- ⑤子どもはヘルメット着用

個人賠償責任補償

自転車で人にぶつかって
相手にケガを負わせた



自転車事故によって他人にケガを
させた場合の損害賠償の費用が補償
されます。

スケジュールは予定です。変更の場合も有

免許返納について

現在、運転免許保有者の22.9%が
65歳以上となっている。

人口のボリュームゾーンである
団塊の世代が間もなく75歳を迎える
ことから、
高齢者の移動支援など

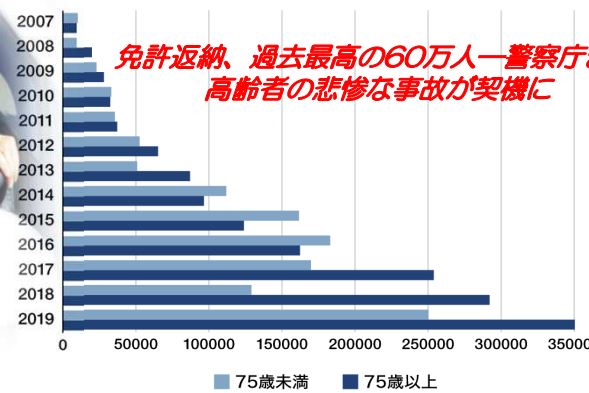
免許返納がしやすい環境整備が
求められそうだ。

10月の子育てサロン

就学前のお子さんたち
お家の人と楽しく
参加してね・・・

【日・時】
令和3年10月21日(木)
10:00～11:30
【場 所】 焰魔堂自治会館
【活動内容】 どんぐりひろいに行こう

運転免許の自主返納件数の推移



免許返納、過去最高の60万人—警察庁まとめ
高齢者の悲惨な事故が契機に

出所：警察庁「運転免許統計」

nippon.com